

# 評価技術委員会 ～役割と活動報告～

評価技術委員会 委員長  
土屋 禎

# 委員会発足の経緯

---

・昨年度(2014年度)の委員会組織見直しにより、「抗菌技術委員会」と「国際標準化推進委員会」を統合し、新たに「評価技術委員会」として発足した。



## 役割

- ・抗菌性能評価試験法, 防カビ性能評価試験法等, 評価技術の維持及び開発
- ・評価試験法の国際標準化推進(OECDガイダンス, ISO等)

# 委員会メンバー

|      |       |                      |
|------|-------|----------------------|
| 管掌役員 | 栗原靖夫  | シナネンゼオミック            |
| 委員長  | 土屋 禎  | 日本食品分析センター           |
| 副委員長 | 徳島俊吾  | LIXIL                |
|      | 射本康夫  | 日本繊維製品品質技術センター       |
|      | 太田知克  | 日本食品分析センター           |
|      | 川畑孝司  | ボーケン品質評価機構           |
|      | 鈴木康紀  | 大阪ガスケミカル             |
|      | 高島秀夫  | 化学研究評価機構高分子試験・評価センター |
|      | 中曾根寿明 | カケンテストセンター           |
|      | 室巻良彦  | ボーケン品質評価機構           |
|      | 矢澤孝子  | 住友大阪セメント             |
|      | 矢辺茂昭  | 日本曹達                 |
|      | 伊藤勇治  | 石塚硝子                 |
|      | 滑川啓介  | 長瀬産業                 |
|      | 松山菜月  | 長瀬産業                 |

# 分科会

活動内容により, 分科会に分かれて活動



- 抗菌分科会
- 防カビ分科会
- 抗ウイルス分科会  
(現在は抗ウイルス試験法調査委員会で活動)
- 国際標準化分科会
- 抗バイオフィルム分科会  
(委託研究段階)

# 2015年度活動計画及び活動報告

---

- 1) 試験法(規定)の見直し
- 2) 試験所の情報共有
- 3) 試験法開発・検討のための試験実施
- 4) 標準試験片作成のための技術的サポート  
(評価試験)
- 5) 国際標準化活動

# 2015年度活動計画及び活動報告

---

## 1) 試験法(規定)の見直し

以下の試験法について見直し作業を行い、不具合等があれば改訂する。

- ・液体培地希釈法によるMIC測定法
- ・光触媒抗菌剤のMIC測定法
- ・最小殺菌濃度(MBC)測定法
- ・シェーク法
- ・光照射フィルム密着法
- ・耐水性試験, 耐光性試験
- ・防カビ剤の最小発育阻止濃度測定法
- ・防カビ加工製品の防カビ効力評価試験法

# 2015年度活動計画及び活動報告

---

## 1) 試験法(規定)の見直し



現在, 抗菌分科会, 防カビ分科会で見直し作業中。  
見直し後, 2016年3月末を目途に改訂予定。

# 2015年度活動計画及び活動報告

---

## 2) 試験所の情報共有

試験所間で技術的な情報交換(JNLA制度に関する情報など)を行い、相互の技術向上を目指す。



今年度第1回委員会で、問題を抱えている試験所に対して情報提供を行うとともに、引き続き情報収集を進めた。



# 2015年度活動計画及び活動報告

## 3) 試験法開発・検討のための試験実施

他の委員会等からの要請に応じ、必要な検討試験を実施する。

2015年度は①防カビ加工製品の評価試験法の改善、②抗バイオフィルム試験法開発に着手する。



- ①防カビ試験法については検討試験の結果を踏まえ、試験法改訂作業中。今年度中に改訂予定。
- ②鈴鹿高専における委託研究の進捗状況を確認しながら進行中。

# 2015年度活動計画及び活動報告

---

## 4) 標準試験片作成のための技術的サポート (評価試験)

JNLA技能試験に使用する標準試験片の評価試験を複数試験機関で実施する。



試験片絞り込み(スクリーニング)のためのデータ収集を9試験所で実施し、採用された標準試験片について均質性試験を1試験所で実施した。

# 2015年度活動計画及び活動報告

---

## 5) 国際標準化活動

以下の活動を行う。

①抗ウイルス試験法のISO化, ②ISO 22196のメンテナンス, ③ISO 846改訂作業, ④OECDガイダンスドキュメントTier2作成作業



### ①抗ウイルス試験法のISO化

抗ウイルス試験法調査委員会と協働し, TC61年次大会でのプレゼンを行った。現在, NP(新規提案), WD(作業原案)作成中。2016年6月までに提案予定。

# 2015年度活動計画及び活動報告

---

## 5) 国際標準化活動



②ISO 22196のメンテナンス

③ISO 846改訂作業

TC61年次大会を通じ情報収集及び発信を行った。

④OECDガイダンスドキュメントTier2作成作業

エキスパート会議(EBTA)に出席し、作業を行った。  
2016年12月に終了予定。

# おわりに

---

評価技術委員会は、

- ・今年度(2015年度)発足した新しい委員会です。
- ・試験所を中心に試験法の開発や維持に取り組みます。
- ・検討試験を行う際に複数試験所のデータ(コラボデータ)を取得することができます。
- ・会員の皆様のニーズに応える活動を行っていきます。

委員会への要望, 委員会への参加希望等あれば, 遠慮なく事務局まで連絡ください。